

★ はい12名 どちらともいえない 1名 ★

・子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

→プレイルームを使用し、活動に応じて、工夫して行っていく。

・保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

→研修等に参加し、職員自身のスキルを上げる。

・定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

→今後もひよこ通信や保護者会で活動概要や行事やを伝えていく。また、ホームページの活用の仕方できていないので検討していく。自己評価の結果も伝える。連絡体制等の情報は緊急時の場合など、どのような形で保護者と連絡していくのか、検討し、保護者に伝えていく。

★ はい11名 どちらともいえない 2名 ★

・子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

→怪我をした場合の保護者への対応を見直し、マニュアルを作り、職員同士で周知徹底する。また、苦情以外にも保護者からの要望があった場合、意見書を作成し、職員間で情報共有していく。

★ はい6名 どちらともいえない 7名 ★

・放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

→公園に行って地域と子ども達と交流しているが、保護者に上手く伝えられていない。ひよこ通信や連絡帳で伝えていくなど、情報発信の仕方を工夫していく。また、児童館での交流、真地団地自治会と交流を目指す。

・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

→現状では保護者同士の連携はできていない。保護者会の持ち方を再検討する。

・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

→マニュアルはあるので、保護者会、保護者面談、ひよこ通信などで説明していく。また、職員自身の研修も行っているため、ひよこ通信などで、情報を発信していく。